広報かわづ
May 5
2011年 No.465

希望を胸に 今日から1年生

４月６日、町内の小学校で入学式が行われました。緊張していた入学式を終えて教室に戻ると、少しほっとした様子の新１年生たち。これから始まる学校生活に小さな胸を膨らませ、新たな一歩を踏み出しました。　（町立東小学校入学式）

■主な内容　住民基本台帳カード65歳以上無料化…２ページ　特定健診のお知らせ…３ページ

住民基本台帳カード

65歳以上の発行手数料が無料になりました

町では4月1日から、住民サービスの向上と住民基本台帳カードの普及を目的として、65歳以上の町民に住基カードを無料で発行しています。

住民基本台帳カード（住基カード）は、高度なセキュリティを備えたICカードで、写真付きと写真なしの2種類があります。写真付きの住基カードは、運転免許証と同じように、さまざまな場面で本人を確認する公的な身分証明書として利用することができます。有効期間は10年です。

なお、住基カード作成に合わせ電子証明書を発行する場合は手数料500円が必要になります。

住民基本台帳カードの申請方法

●**申請先**　町民生活課　窓口係

●**申請に必要なもの**

①運転免許証など、写真付きの公的な本人確認書類（本人確認ができない場合は、申請受け付け後に照会書を郵送します）　②印鑑

【写真付きの住基カードを希望する場合】

写真1枚（縦45㎜ 横30㎜ 6カ月以内に撮影したもの）

●**交付**

カードの即日交付はできません。後日、カード交付通知書を郵送します。

●**手数料**　500円（65歳以上は無料）

※代理人による申請を希望する場合は、窓口係までお問い合わせください。

●**問い合わせ**　町民生活課　窓口係　☎34－1932

転入・転出・転居などの届け出を忘れていませんか

進学や就職、転勤などで住所が変わったときは、期間内に届け出が必要です。住民登録は、国民健康保険、国民年金、子ども手当などの基礎となるものです。忘れずに届け出をしましょう。

届出の種類	届出期間	届出に必要なもの	届出人
転入届	新住所地に住み始めてから14日以内に	・転出証明書 ＊本人確認書類	・本人 ・世帯主 ・世帯員 ・代理人（委任状が必要です）
転居届	新住所地に住み始めてから14日以内に	・国民健康保険証 ・後期高齢者医療保険証 ・介護保険証 ・こども医療受給者証 ・住民基本台帳カード（など該当するもの） ＊本人確認書類	
転出届	引っ越しする前に	・国民健康保険証 ・後期高齢者医療保険証 ・介護保険証 ・こども医療受給者証 ・住民基本台帳カード（など該当するもの） ＊本人確認書類	
世帯変更届	変更があってから14日以内に	・国民健康保険証 ＊本人確認書類	

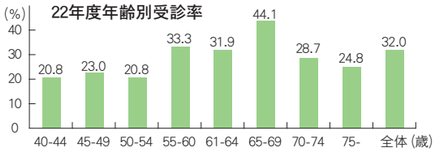
＊本人確認書類

1点で確認できるもの（運転免許証・パスポート・写真付き住民基本台帳カードなど官公署が発行した写真付きの公的な身分証明書）　2点以上必要なもの（健康保険証・介護保険証・年金手帳・年金証書・学生証など）

年に1回の健診を習慣にしましょう！

特定健診は、メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病の予防・改善を目的とした健診です。

生活習慣病は、自覚症状が出るまでに時間がかかり、気がついたときには病気が進行している場合も少なくありません。年に一回健診を受けることで、症状が出る前に異常に気づくことができ、疾病の「早期発見」「早期治療」「医療費の抑制」につながります。まだ大丈夫と思っている人も、健診を受けて継続的に予防に取り組みましょう。



対象者

40歳～74歳の国民健康保険に加入している人

後期高齢者医療保険に加入している人（75歳以上）

※対象者には受診券を郵送します。

※特定健診と同時に各種がん検診を実施します。がん検診は加入保険に関わらず受診できます。

●**問い合わせ** 特定健診 町民生活課 保険年金係 ☎34－1932

がん検診 保健福祉課 健康係 ☎34－1937

特定健診の日程

実施日	対象年齢	対象地区と時間		会　場
		13時～14時	14時30分～15時30分	
5月20日(金)	40歳～64歳	梨本・泉奥原・川横大鍋・小鍋	湯ヶ野・下佐ヶ野・天川上佐ヶ野・筏場・大堰	基幹集落センター
5月21日(土)	40歳～64歳	浜・沢田	笹原・田中	保健福祉センター
5月22日(日)	40歳～64歳	谷津・縄地	逆川・上峰・下峰	
5月23日(月)	40歳～64歳	見高浜	長野・見高入谷	
5月24日(火)	65歳以上	上佐ヶ野・天川筏場・大堰	下佐ヶ野	
5月25日(水)	65歳以上	見高浜	見高入谷・長野	
8月19日(金)	65歳以上	上峰	下峰	
8月20日(土)	65歳以上	浜	沢田	
8月21日(日)	65歳以上	逆川・谷津		
8月22日(月)	65歳以上	笹原		
8月23日(火)	65歳以上	梨本・泉奥原・川横大鍋・小鍋	湯ヶ野	
8月24日(水)	65歳以上	縄地・田中		
10月23日(日)	40歳以上	予備日（予約制）　午前中		

人間ドッグ費用の一部を助成します

町では4月1日から、人間ドッグ受診費用の一部助成を始めました。町の健診に行けない人は、ぜひご利用ください。

●**補助が受けられる人**

・町の国民健康保険に継続して1年以上加入している30歳以上の人

・特定健診、きっかけ健診を受けていない人

・国民健康保険税を滞納していない世帯の人

・受診結果を町に提供していただける人

※1人年度1回を限度とします。

●**受診方法**

町民生活課保険年金係の窓口に申請してから、医療機関に予約してください。人間ドッグ受診券をお渡しします。

●**補助金額**

限度額　1万円

●**問い合わせ**

町民生活課　保険年金係（34）1932

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

22年の歳月かけ完成

基幹農道見高稲取地区全線開通

平成元年から整備を進めていた、東伊豆町と河津町を結ぶ基幹農道見高稲取地区が3月27日に全線開通しました。これは、東伊豆町の稲取入谷を起点とし、河津町の見高長野の国道135号を終点とする全長4.263㌔の基幹農道です。整備後は、両側を樹木に覆われて狭かった農道が幅員7㍍、2車線の明るい道路に生まれ変わり、安全な通作と輸送が可能になりました。また、伊豆見高入谷高原温泉へのアクセスも便利になり、今後の集客が期待されます。

見高長野の農道からは青い海と伊豆七島を一望できる

消防団の任務遂行を誓う

消防団入団式

町消防団入団式が4月3日、河津中学校グラウンドで行われました。開式前には全員で東北地方太平洋沖地震の被災者に対して黙とうを捧げました。式では、4月に新たに就任した稲葉伸晃団長が、「先輩たちが築いてきた伝統を守りながら消防団活動に尽力してほしい」と新入団員を激励、第7分団の田島禎之さん＝泉奥原＝が新入団員を代表して宣誓書を読み上げました。

新入団員を代表して宣誓書を読み上げる田島さん

ペットボトルが入ったダンボールを受け取る渋谷区役所職員たち

河津の名水で渋谷区を応援

災害協定でペットボトル2,400本

東京都の浄水場から乳児向けの規制値を超える放射性物質が検出されたことを受けて、町は3月24日、災害協定を結んでいる渋谷区に500mlのペットボトルの水2,400本を提供しました。保育園などに配付する代替飲料水を確保するため渋谷区から依頼を受けたもので、職員が河津七滝観光協会が販売している「伊豆の名水河津七滝」をトラックで渋谷区役所に届けました。

春先の交通事故をなくそう

新入学(園)児の交通事故防止

新入学(園)児を交通事故から守る県民運動が、4月4日から8日にかけて県内一斉で行われました。生活環境が変わるこの時期に、家庭・学校・地域が一体となって、新入学(園)児の交通事故防止の徹底と交通安全教育の推進を図ることが目的です。期間中は、保護者や先生、町交通安全指導員が通学路を確認し、危険な場所などの正しい通行方法を子どもたちに指導しました。

横断歩道は気をつけて渡ろう（西小学校、朝の通学風景）

相馬町長に義援金を渡す町区長会の平川会長と石井副会長（3月24日）

一日も早い復興を願って

東日本大震災義援金

東北地方太平洋沖地震から1カ月が経過し、町保健福祉課と社会福祉協議会の義援金受付窓口には、町内の皆さんや団体から被災地へ向けて238万6,033円の義援金が寄せられました（4月11日現在累計額）。義援金は、日本赤十字社と中央共同募金会へ随時送金しており、被災地へ分配されるよう調整が行われています。引き続き、皆さんのご協力をお願いします。

Topics

地域あったか見守り運動

静岡県エルピーガス協会賀茂地区会

社団法人静岡県エルピーガス協会賀茂地区会（下田市・東伊豆町・河津町・南伊豆町のLPガス業者16社20営業所）による、「地域あったか見守り運動」の調印式・開始式が4月1日、下田警察署で行われました。これは、ガスの配送・検針・集金などで日ごろから各世帯を訪問する機会が多いガス業者の特性を活かして、地域の高齢者の安否確認や支援につなげていこうという取り組みです。

具体的には従業員が訪問の際に、郵便受けに新聞などがたまっていないか、いつもと変わった様子や病気などの緊急を要することはないか、振り込め詐欺などに巻き込まれていないかなどに気を配って業務に当たります。異変や不審な点がある場合には、市町・警察署・消防署などと連絡をとり、迅速かつ適切な対応をとることになっています。

式終了後にはステッカーを貼った車両が一斉に警察署を出発、安心安全なまちづくりに貢献することを誓いました。

写真上・下田警察署駐車場で行われた開始式の様子
写真左・地域あったか見守り運動を実施しているガス業者の車両に貼られたステッカー

◎連携する行政機関
下田警察署、下田地区消防本部、東伊豆町消防本部
下田市役所、東伊豆町役場、河津町役場、南伊豆町役場

フレッシュ 260

男性保育士奮闘中！

板垣　豪さん
いたがき　ごう
湯ヶ野　としまや
27歳　O型　おとめ座
伊東市立富戸保育園　勤務

昨年の10月から、伊東市立富戸保育園で保育士として働いている板垣豪さん。近所の子どもたちと遊ぶのが好きだったことと、小さいころ病気で入院し数カ月間しか幼稚園に行けなかった経験から、保育士の仕事に興味を持ったそうです。

専門学校卒業後は、仲間と一緒に、障がい児や自閉症の子どもたちに勉強や生活面を教えるＮＰＯ法人を立ち上げました。難しい仕事でしたが、そこでの５年間の経験は、今の保育の現場にも活かされています。

園で男性初の保育士という板垣さん。保育面では、できるだけ自由な環境づくりを心がけ、その分、危険やトラブルを事前に防げるように常に園児たちに気を配っているそうです。

休日は、家でゆっくり好きな推理小説を読んだり、工作や絵を描くことも好き。仕事の参考に、本屋さんに絵本をチェックしに行くこともあります。

保育士仲間と仕事の情報交換をよくするという板垣さん。「保育士としてはまだまだ駆け出しです。経験を積んで、早くクラス全体をまわせるようになりたいです」と意欲的。日々、元気な園児たちと奮闘中です。

Monthly Report
ジャカルタからアパカバール！ vol.5

インドネシアの母の日

末満 ひろみ
すえみつ　ひろみ
青年海外協力隊調整員の夫に随行して2010年10月からインドネシアへ。一男三女の母。浜

河津の皆さん、アパカバール（こんにちは）。

５月と言えば母の日ですね。インドネシアの母の日は、なぜか12月22日です。毎年母の日の式典が、大統領と大統領夫人主催で行われます。私は昨年この式典で、バリの伝統音楽バリ・ガムランを、他のメンバー（日本人６名・インドネシア人22名）と一緒に演奏しました。

私たちは、式典会場の入り口で主催者やゲストが入退場する時に演奏することになっていました。式典開始の８時に合わせ６時に集合。髪を結い民族衣装を着て、７時30分には準備ができていました。ところが、８時を過ぎ９時になってもいっこうに始まる気配はなく、装甲車が会場の周りを走り始めても誰も入場してきません。日本人はぶつぶつ文句、でもインドネシアの人たちは「遅れてるねー」とニコニコ笑って待っています。

出番を待つ私たち。さて、私はどこでしょう。

10時になり突然、演奏開始の指示。「ジャーン！」とガムランをたたき始めると、そくそくとゲストが入場してきましたが、演奏で忙しい私は顔をあげて見ることができません。「わー」と歓声が上がり拍手が大きくなったときに「大統領と夫人が入場したのかな？」と思いましたが、その姿を見ることはできませんでした。

演奏は20分足らずで終了。式典終了まで１時間半待って、再び演奏を開始しました。「演奏やめー」という指示で顔をあげると、大統領と夫人が私たちに向かって「ありがとう、ご婦人方」と手を合わせてくれました。

待つことが普通なこの国では、人々はイライラせずに楽しく待つことができます。インドネシアの母の日に、私は楽しく待つことを学びました。

それでは皆さん、クテゥムラギ（また会いましょう）。

図書館だより No.97

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】
9:00～18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝休日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34－1115

図書館カレンダー　５月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今年はあの作品！2011本屋大賞決定

本屋大賞は、全国の書店の店員さんが自分で読んで「おもしろかった」「薦めたい」「売りたい」と思った本を投票し決定します。文化の家図書館では、毎年受賞した全作品を揃えています。芥川賞・直木賞に並び人気があります。まだ読んでいない人はぜひ図書館へ！

大賞	謎解きはディナーのあとで	著/東川篤哉
２位	ふがいない僕は空を見た	著/窪美澄
３位	ペンギン・ハイウェイ	著/森見登美彦
４位	錨を上げよ	著/百田尚樹
５位	シューマンの指	著/奥泉光
６位	叫びと祈り	著/梓崎優
７位	悪の教典	著/貴志祐介
８位	神様のカルテ2	著/夏川草介
９位	キケン	著/有川浩
10位	ストーリー・セラー	著/有川浩

大賞作品
■謎解きはディナーのあとで

図書館員が推薦する本屋大賞の１冊
■ペンギン・ハイウェイ　著／森見登美彦

ぼくは小学4年生の10歳。日々の出来事をノートに記録しながら、研究に没頭する毎日を送っている。そんなぼくが住む郊外の町に、突然ペンギンたちの集団が現れた。このペンギンたちは一体？この事件に、歯科医院のお姉さんの不思議な力が関わっていることを知ったぼくは、その謎を研究することにした。未知と出会うことの驚きに満ちた長編小説。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
毎週日曜日　14時30分～
5月1・8・15・22・29日

乳幼児向けの読み聞かせ「はらぺこあおむしの会」
0･1･2歳児向け　10時10分～10時30分
2・3歳児向け　10時40分～11時
（毎週木曜日）
5月12・19・26日
幼児向け　14時30分～15時
（第２木曜日）
5月12日

小学生向けの読み聞かせ「時間のはこぶね」
毎週木曜日　15時50分～16時20分
5月12・19・26日

※変更がある場合は、図書館に掲示します。

語りかけから、始めよう。
今月のブックスタート
と　き：5月19日(木)12時45分～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成23年1月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書　名（一般書）	著者名	出版社
ちょちょら	畠中　恵	新潮社
天皇さんの涙	阿川　弘之	文芸春秋
七人の鬼ごっこ	三津田　信三	光文社
いと　運命の子犬	原田　マハ／文 秋元　良平／写真	文藝春秋
美音の架け橋	松永　正行	文芸社

書　名（児童書）	著者名	出版社
パパ・カレー	武田　美穂	ほるぷ出版
へんなかお	大森　裕子	白泉社
赤い屋根	鳥居　真知子／文 山下　和／絵	Salon de Sachant BL出版
お笑い一番星	牧野　節子／作 櫻井　砂冬美／絵	くもん出版
子どもが眠るまえに読んであげたい365のみじかいお話	田島　信元／監修	永岡書店

こんにちは保健師です。

●今月のテーマ
母乳のすすめ

保健福祉課　☎34－1937

お母さんにしかできない育児のひとつに「母乳をあげること」があります。おっぱいを飲む赤ちゃんは、本当に幸せそうな顔をしていますよね。肌と肌が触れ合うことで、赤ちゃんはとても安心するそうです。

他にも母乳には多くの利点があります。赤ちゃんの免疫力を高めるほか、消化吸収しやすいので特に生後6カ月間は理想的な栄養と言われています。また、お母さんにとっても子宮の回復を早めたり、乳がんの罹患率を低下させたりと、利点を挙げればきりがありません。

しかし、お母さんの中には「ちゃんと飲めているのかわからない」「母乳だけでは足りないのでは?」といった不安を感じる人もいます。

元気に育ってね！（4月13日、BCG予防接種）

おっぱいが足りているサインは、赤ちゃんが少なくとも1日8回は母乳を飲む、おしっこを1日に5～6回以上する、肌につやがあり活気があるなどがあります。また、母乳の出をよくするためには、お母さんと赤ちゃん双方が授乳に慣れるまで、根気強くたくさん飲んでもらうことが大切です。周囲の人は「母乳をしっかり飲めていれば、ミルクを足さなくても赤ちゃんは大きくなる」ということを理解して、焦らず温かく見守ってあげてください。

疑問や不安があれば早めに保健師や助産師に相談し、母乳育児を楽しみましょう。

保健福祉課　関　真由美　保健師

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付
日　時　5月16日(月)
13時30分～15時30分
6月6日(月)
13時30分～15時30分
場　所　保健福祉センター

■育児相談
子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで、どんどん相談してください。
日　時　6月7日(火)
9時30分～11時30分
場　所　保健福祉センター
ふれあいホール
対象者　子育て中の保護者
内　容　身体測定、離乳食、育児相談など
持ち物　母子健康手帳

■のびのび発達検査（要予約）
日　時　5月30日(月)
場　所　保健福祉センター
対象者　子どもの言葉の発達やしつけなどで心配なことがある人
内　容　児童相談所心理司による精神発達精密検査と個別相談

■きっかけ健診（要予約）
日　時　5月22日(日)
9時30分～10時30分(受付)
場　所　保健福祉センター
ふれあいホール
対象者　30歳代の人（対象者には個人通知でお知らせします）
内　容　尿検査、血液検査、身体測定、血圧測定、心電図、眼底検査、肺・大腸がん検診
負担金　1,500円

はつらつ健康教室　日程表

コース	第１回	第２回	内　容
ゆったりコース（隔週火曜日）13時～15時	募集終了	6月28日、7月12日 7月26日、8月9日 8月30日　（全5回）	リズム体操 ストレッチ体操 転倒予防運動など
すくすくコース（毎週木曜日）13時～15時	6月9日、6月16日 6月23日、6月30日 （全4回）	7月7日、7月14日 7月21日、7月28日 （全4回）	
コース	**第１回**		**内　容**
ウェルネスコース（毎週金曜日）13時～15時	7月1日、7月8日、7月15日、7月22日 7月29日、8月5日、8月12日、8月19日 （全8回）		認知動作型トレーニングマシーンを使用するコース

元気に介護予防

高齢者いきいきセンターで行っている「いきいき介護予防教室」が、「はつらつ健康教室」と名称を変えてスタートします。

■対象者　65歳以上の人
■内　容　栄養・歯科指導のほか、健康チェック・脳トレなど
■募　集　回覧でお知らせ
【問い合わせ】　地域包括支援センター　☎34－1938

news and info

fight

震災で打撃の町内企業に利子を全額助成
利子補給制度を創設

町は平成23年度から、東北地方太平洋沖地震以降、売上の減少や原材料の高騰などに直面している中小企業を支援し、経営の安定化を図ることを目的として、河津町中小企業災害対策貸付資金利子補給制度を新たに創設しました。

◎利子補給対象者　（次のすべての要件に該当する者）①平成23年3月22日から平成23年9月21日までに県の中小企業災害対策資金を借り受けた者、または平成23年4月1日から平成23年9月30日までに県の経済変動対策貸付資金（緊急経済対策枠）を借り受けた者
②町内で原則6カ月以上継続して同一事業を営んでいる者
③町税を完納している者
◎利子補給対象融資額　300万円
◎利子補給率　支払利子額の全額（災害対策資金1・6％、経済変動対策資金1・3％）
◎利子補給期間　2年以内
◎利子補給方法　年度の上・下半期に分けて補給
◎開始時期　平成23年度から
【問い合わせ】
産業振興課（34）1946

峰温泉大噴湯
80数余年、ひとときも絶えることなく噴き上げ続けている大噴湯のように、活力と笑顔があふれる町であり続けたい。
頑張れ日本！

bridge

地区と行政の架け橋に
行政連絡委員が決まりました

平成23年度行政連絡委員（区長さん）が決まりました。

1年間よろしくお願いします。

行政連絡委員には、主に役場からの連絡事項を地区の皆さんに伝えたり、役場から依頼された調査報告に関する仕事をお願いしています。

地　区	氏　　名
浜	太田　正昭
笹　原	高岡　　明
田　中	萩原　敏明
沢　田	後藤　安均
逆　川	稲葉　文康
上　峰	村串　一弥
下　峰	増田　為雄
谷　津	横山　宥久
縄　地	土屋　義久
見高浜	中村　法夫
長　野	宍戸　正明
見高入谷	土屋　勝樹
梨　本	稲葉　二郎
泉奥原	渡邉　　誠
川　横	板垣　正利
大　鍋	平川　　覚
小　鍋	平川　　了
湯ヶ野	長田　茂雄
下佐ヶ野	山本　善美
上佐ヶ野	土屋　　茂
天　川	相馬　圭一
筏　場	後藤　　博
大　堰	飯田　厚志

work

よろしくお願いします
役場新規採用職員紹介

4月1日付で、役場に採用された職員を紹介します。よろしくお願いします。

町民生活課
稲葉　めぐみ
（25歳）＝逆川＝

建設課
土屋　翔
（22歳）＝小鍋＝

町民生活課
佐々木　美佳
（22歳）＝下田市＝

さくら幼稚園
萩原　めぐみ
（20歳）＝東伊豆町＝

暮らしの情報

◆今月の納税◆
国民健康保険税1期　5月31日(火)が納期です。
問 町民生活課　☎34－1928

ひとの動き

戸籍だより

（3月1日～31日届出）

※このコーナーに掲載されたくない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

（4月1日現在）

人　口	8,102	人	前月比（－30）
（男）	3,887	人	
（女）	4,215	人	
世帯数	3,316	世帯	前月比（＋10）

相　談

身近なこと生活相談へ

日　時　5月18日(水)　10時～15時
場　所　保健福祉センター
　　ボランティア団体室
問 社会福祉協議会　☎34－1286

人権・行政・生活相談

日　時　6月1日(水)　10時～15時
場　所　保健福祉センター
　　ふれあいホール
問 町民生活課　☎34－1932

日本年金機構出張相談

日　時　5月19日(木)
　　9時30分～11時30分　13時～14時
場　所　河津町商工会
問 町民生活課　☎34－1932

被災者に無料法律相談

県弁護士会では、東北地方太平洋沖地震に関連する無料法律相談を行っています。
日　時　平日13時～16時30分
場　所　県弁護士会沼津支部会館（電話のみの相談も受け付けます）
対象者　被災された人、及びその親族、知人
申　込　事前に電話予約してください。（県弁護士会沼津支部　☎055－931－1848　平日9時15分～16時30分）
問 県弁護士会　☎054－252－0008

人権相談ダイヤル110番

差別・虐待・名誉毀損など、一人で悩まずに気軽に相談してください。
全国共通人権相談ダイヤル
☎0570－003－110
受付時間　平日8時30分～17時15分
※電話は、最寄りの法務局・地方法務局につながります。
問 法務省・全国人権擁護委員連合会

お知らせ

自動車税は5月31日まで

５月は自動車税の納期です。納付はお近くの金融機関・郵便局・コンビニで！

納　期　5月31日(火)
問 下田財務事務所
課税課　☎24－2018

「きらきらの会」を開催

対　象　育児に自信がない、子育てが上手くいかない、と感じている小学校入学前の子どもがいるお母さん
内　容　お母さん同士のグループワーク・育児講座（託児あり）
日　時　8月22日、9月12日、10月17日、11月21日、12月19日、1月16日の月曜日全6回　いずれも10時～12時
場　所　下田総合庁舎
　　3階第7会議室　4階遊戯室
申　込　6月15日(水)までに電話で申し込んでください。
問 賀茂健康福祉センター　福祉事業課
☎24－2056

犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこの引き取り
日　時　5月18日(水)
　　13時～13時15分
場　所　役場前駐車場
問 町民生活課　☎34－1932

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名。
日　時　5月26日(木)
問診・採血　9時～12時(要予約)
結果通知
エイズ検査　14時～17時
肝炎検査　約1週間後
場　所　賀茂保健所1階　相談室
問 賀茂保健所　地域医療課
☎24－2052

地デジの完全移行迫る

今年の7月24日に、地上アナログ放送が終了し、地上デジタル放送に完全移行します。
早めの準備をお願いします。

問 デジサポ静岡　☎054－333－5700

春の全国交通安全運動

安全をつなげて広げて事故ゼロへ
期　間　5月11日(水)～20日(金)
子どもと高齢者の交通事故防止を基本目標に、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、自転車の安全利用の推進、飲酒運転の根絶に重点的に取り組みます。
問 総務課　消防防災係　☎34－1913

文芸かわづ第10号発刊

「文芸かわづ」第10号が発刊されました。随筆・詩・短歌・俳句などを集めた文芸集です。町在住、在勤、出身者から応募のあった作品のほか、河津中生徒からの作品も多く掲載されています。冊子は、A5版、102ページ。教育委員会と文化の家図書館で配布しています。

問 教育委員会　☎34－1117

骨髄バンクドナー登録

賀茂保健所では、白血球型を調べるための採血とドナー登録の手続きをすることができます。検査前日の16時までに電話予約してください。
日　時　毎月第2・4木曜日
　　9時～10時（約20分）
場　所　賀茂保健所1階　相談室
対　象　18歳～54歳の人
問 賀茂保健所　地域医療課
☎24－2052

子ども手当のお知らせ

子ども手当は、平成23年4月から9月までの6カ月間、これまでと同じ月額13,000円が支給されます。
支給額
子ども一人につき、月額13,000円
支給対象　0歳から中学校卒業までの子ども
支給月
平成23年6月(平成23年2月～5月分)
平成23年10月(平成23年6月～9月分)
問 保健福祉課　☎34－1937

４カ月児・10カ月児健診にて

環境美化一斉清掃の日

町は、５月の最終日曜日を環境美化の日として、町民の環境美化意識の向上と実践活動を推進しています。今年も町内の一斉清掃を行いますので、皆さんのご協力をお願いします。
日　時　5月29日(日)　8時～11時ころ
小雨決行。大雨で作業が困難な場合は6月5日(日)に実施します。
実施方法　地区ごとに区長さんの指示に従ってください。
問 町民生活課　☎34－1932

看護学校等進路説明会

日　時　6月11日(土)　13時～16時
場　所　富士市交流プラザ　多目的ホール（JR富士駅から徒歩5分）
対　象　高等学校在学生、看護師資格取得を考えている学生・社会人
内　容　看護学校についての全体説明
　県内看護学校による個別相談
定　員　300人
参加費　無料
申　込　不要、直接会場へ
問 県ナースセンター
☎054－202－1761

空港開港１年間の効果

富士山静岡空港の、開港後1年間の県内経済への波及効果がまとまりましたのでお知らせします。
企業・産業への効果　生産誘発効果（経済波及効果）　245.5億円
家計への効果　雇用創出効果 1,653人
行政への効果　税収効果 16.9億円（内訳　国税8.1億円、県税4.9億円、市町税3.9億円）
※詳細については、富士山静岡空港のホームページをご覧ください。
問 県文化・観光部　空港利用政策課
☎054－221－3355
http://www.mtfuji-shizuokaairport.jp/

看護の日・週間記念行事

日　時　5月14日(土)
10時30分～15時（受付終了14時30分）
場　所　イオン富士南ショッピングセンター（富士市鮫島118-10）
テーマ　看護の心をみんなの心に
内　容　ハープ・バイオリン演奏　AEDの実演　アロマハンドマッサージ　健康チェックと健康相談　看護職への進路相談　ナースの仕事写真展　なりきりナース撮影会など
入場料　無料
問 県ナースセンター
☎054－202－1761

福祉の仕事就職フェア

日　時　6月13日(月)　13時～16時
場　所　沼津東急ホテル4階
対　象　福祉現場に就職を希望する人（一般及び学生）
内　容　就職面接相談　ハローワークコーナー　ナースセンターコーナー　福祉なんでも相談　特設就職相談　求職登録相談など
参加費　無料
申　込　電話・ファクシミリで受け付けます。
問 県社会福祉人材センター
☎054－271－2110　FAX054－272－8831

kawa－jin
かわづの人

吹流しでその日の風をチェック

大池は秘密基地のような場所

大池にある今井浜フライングスクールで、パラグライダーのインストラクターの手伝いをしている野村瑞紀さん。5年前から、スクールのオーナー西野力也さんのお宅に住み込みで働いています。

父親がパラグライダーをやっていたため、小さいころから大池によく来ていたという野村さん。「パラグライダーも好きだけど、なによりもこの場所が好き。ここは、私にとって楽しいことが待っている秘密基地のような場所です」と笑顔で話します。

お客さんの体験フライトでは、相手の緊張を和らげるような言葉使いに気を使います。いい風を選んでうまく飛べたときの、お客さんの楽しそうな表情を見たときに達成感を感じるそうです。

空からは伊豆の四季を堪能。春は、緑のじゅうたんに淡いピンク色の山桜が点在してとてもきれい。夏には、元気いっぱいの緑と青い海、大島もくっきり見ることができるそうです。

休日は愛犬と散歩。家にじっとしているのは苦手で、自然の中で体を動かしているほうが好きという野村さん。「地元の人にも、大池に来て楽しみを見つけてほしいです。風を感じて大空を飛ぶときの、わくわくドキドキの瞬間を体験してもらいたいですね」

自然体で飾らない笑顔が、青空にとっても似合います。

パラグライダーで大空を舞う

野村　瑞紀さん

のむら　みずき
見高浜　30歳
神奈川県川崎市出身。河津に来る前は、4年間トリマーの仕事に従事していた。特技は、ダンス、バトントアリング、器械体操。相棒は、ミックスプードルシュナウザー（犬）のりんたろう

ちょっとひとこと

新年度、新しいスタートの季節。この時期、町内に咲くソメイヨシノを見ると、河津桜に比べてなんて白いのだろうと1カ月前の桜まつりの賑わいを思い出します。桜まつり最終日の翌日に起きた大地震、今年は桜まつりの余韻にひたる余裕もありませんでした。東北地方にも、もうすぐ桜が咲き始めます。長い避難生活を送る被災者の人たちにとって、そしてこれからたくさんの困難を乗り越えていく被災地にとって、勇気を与える桜になってほしいです。（C）

姉妹都市長野県白馬村通信

被災地へ支援物資を提供

支援物資を届ける太田村長たち

4月7日(木)から8日(金)までの2日間、太田村長をはじめ、宮澤長野県議会議員、下川白馬村議会議長らが村職員らとともに、被災地（宮城県・福島県）を訪問し、支援物資を届けるとともに、各県の町村会にて白馬村ができる支援（被災地からの避難者の受入、職員の応援派遣等）について説明・懇談し、村を挙げて全面的に支援することを約束してきました。

また、福島県の三春町の避難施設（4箇所の避難所に421名が避難）にて炊出し（おやき：1,000個、SPF豚の焼肉：50kg）を行ないました。

■発行　河津町役場　〒413-0595静岡県賀茂郡河津町田中212-2 ☎0558-34-1111　■編集　まちづくり推進課　■印刷 ㈲サン印刷
■河津町ホームページアドレス　http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　■Eメール　info@town.kawazu.shizuoka.jp